

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	介護理念や目標を共有し、より良いチームケアの実践を図るには、スタッフ各自が年間の自己目標を設定して取り組むと共に、スタッフ全員に共通した月別の実践目標を設定して共通意識を持って取り組む必要がある。	共通意識を持って質の高いチームケアへとつなげていく。	スタッフ各自が年間の自己目標を設定すると共に、共通した月別実践目標を設定する。また、スタッフ全員が同じ項目の自己評価表を使用して毎月評価できるようにし、振り返りを行うことで次に活かせるようにしていく。	12ヶ月
2	34	災害発生時対応マニュアルの周知徹底を図っているが、現行のマニュアルでは対応に苦慮する点もある為、マニュアルの見直しを行う必要がある。	昼夜を問わず災害が発生した場合の対応をスタッフ全員が身につける。	災害発生時対応マニュアルの見直しをスタッフ全員で行い、各災害ごとの具体的な対応の仕方を身につけていけるようにする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。